

Vol.142

令和5年8月 国土交通省 東北地方整備局 仙台河川国道事務所 仙台南部流域治水出張所

岩沼市館下一丁目2-9 TEL 0223-22-2801

若手職員による現場勉強会





仙台河川国道事務所の若手職員17名が、 海岸事業の勉強に来ました。

出張所長から、仙台湾南部海岸工事の 目的と概要、今年度施工中であるヘッド ランド工事の施工内容や工法を現場の声 を聞きながら説明をしました。

その後、砂浜の侵食が最も著しい山元 海岸中浜工区の現状と、施工状況の説明 をし、「養浜」や「緑の防潮堤」につい て学んでもらいました。

現場では、ヘッドランド整備工事で 使用しているクローラークレーンを 使った消波ブロック据付の施工を、 間近で見学してもらいました。 カイガン





設高計の灯幣標を再設置しました

R5.7.4撮影



老朽化していた亘理沖波高計の灯浮標(ブイ)を7月4日(火)に再設置しました。

亘理沖波高計は、仙台湾南部 海岸の水防警報発表の基準とな る唯一の観測所です。

危機管理上24時間体制で計測 し、20分毎に最大波高と有義波 高などを算出しています。

ヘッドランド周辺や消波ブロックへの 立ち入り・乗り越えは大変危険です!









ヘッドランドや消波ブロックは海岸の侵食を防ぐためのもので、釣りをしたり遊んだりする場所ではありません。

急な高波や離岸流と呼ばれる強い流れの発生、消波ブロックからの 滑落などの可能性があり非常に危険なため立ち入らないでください。



